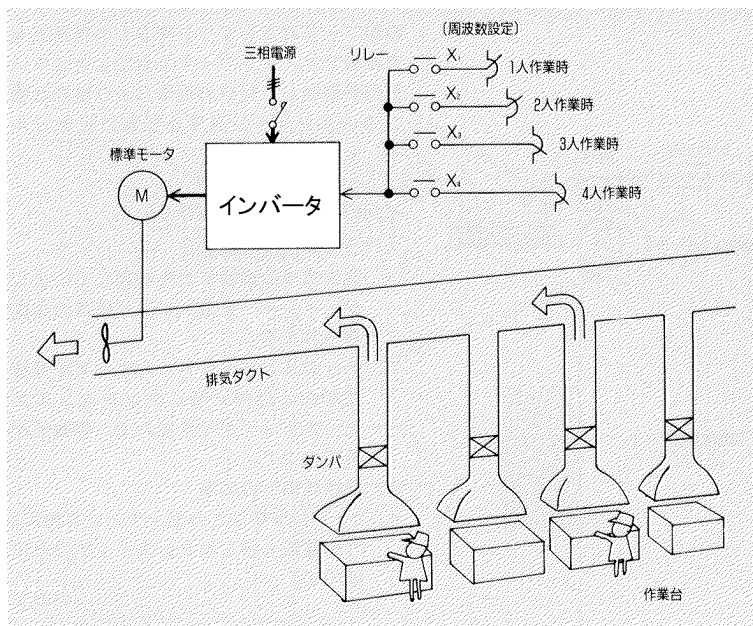


排気用送風機

適用機種

VF-PS1、FS1



[運転状況]

作業するときにはダンパを全開にして排気します。この例ではダンパ開の作業者の数により、リレーX₁～X₄を選定しインバータの周波数設定を切り換えています。このリレーの個数は増やすこともできます。

工場などの有毒ガスの排気用ファンにインバータを採用した例です。作業する人数に応じてファンの風量制御を行い、必要な排気量を得るとともに、省エネルギー化が図れます。

インバータ採用のメリット

1. 従来方法…定速度モーターで運転していたので、ダンパを閉じると他のダクトの風速が早くなり異常音(笛音)が発生していました。
2. インバータ導入後…作業者がダンパを閉めると、インバータで送風機の回転速度を下げます。このため、
 - (1) 笛音がなくなります。
 - (2) 省エネルギー化が図れます。
3. 周波数指令は、人数に合わせて、信号を入力し、あらかじめ設定した各周波数へ切替える方法もあります。
多段速運転：最大 15 段速(VF-PS1)
最大 7 段速(VF-FS1)

適用上の注意点

1. インバータが停止した場合に備えて、商用電源で運転するバックアップ回路を設けてください。